



長崎県立波佐見高等学校 ツーリズムデザイン科〔商業科〕の設置

概要

ツーリズムデザイン科:観光ビジネスの学びを入口にしてまちづくりを探究する学科

- ・クラフトツーリズムに挑戦する窯業関係者や、地域活性化に取り組む企業・団体、大学などと連携し地域に眠る多様な教育資源をフィールドに学ぶ、生きた地域学と商業教育を融合した「ツーリズムデザイン科」を設置する。
- ・マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報などの実践的な学びを通して、地域産業の価値を再発見し、アイデアをビジネスにデザインする力を育成する。
- ・単なる観光の学習にとどまらず、体験的・探究的な学びを重ねながら、持続可能な地域の仕組みをデザインする創造力と実行力を育む。

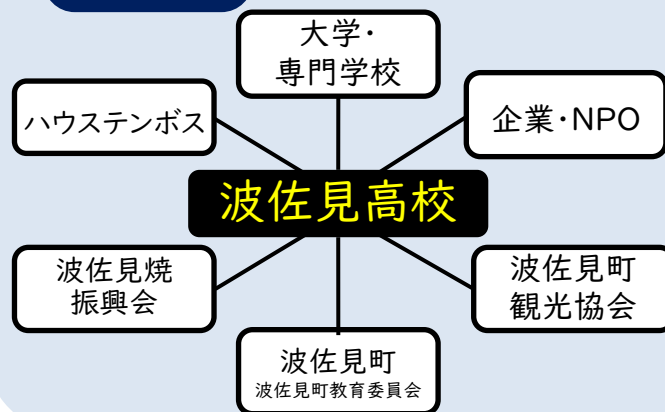
現行

普通科(60)
商業科(40)
美術・工芸科(20)

改編後

普通科(60)
ツーリズムデザイン科(40)
美術・工芸科(20)

共創組織



これまでの商業科との違い

- ✓波佐見の陶芸・文化・自然を教育資源として活用し、観光・企画・演出を融合した学びを展開。
- ✓町・企業・専門家が先生になる学校。
- ✓地域・企業と協働し、生徒が未来の波佐見を語り提案する。
- ✓ビジネス(企画・創造・発信)を通して地域と自身の未来をデザインする力を育む。

目指す進路

- ✓ 総合型選抜、学校推薦型選抜による大学進学
- ✓ 学びを深めるために高等教育機関へ
- ✓ 企業の即戦力として産業界へ

起業家マインドを持った人材





長崎県立波佐見高等学校 ツーリズムデザイン科〔商業科〕の設置

ツーリズムデザイン科

商業科目
ビジネスの学び



課題研究
探究的な学び



学校設定科目
地域との学び

観光ビジネスの学びを入口にして
まちづくりを探究する学科

アントレプレナーシップの醸成

これまでの座学中心の学びから、理論と実践を往還した実践的な学びへ転換を図る

科目「観光ビジネス」等の導入



マーケティング



マネジメント



ビジネス情報



会計



3年次 まちをフィールドにした探究授業

課題研究

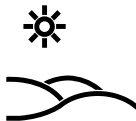
波佐見町の人々や企業と協働し、地域課題の解決等を通じてビジネスの創造に挑む



1年次 まちで活躍するひとが先生になる授業

波佐見学

波佐見町や企業、大学等のまちのリーダーから地域の稼ぐ力を学ぶ



2年次 まちを支える最新技術の授業

先端情報技術

未来のまちづくりをドローンの効果的な活用方法から考える



3年次 ハウステンボスによる経営の授業

HTB※

観光やテーマパークを題材に楽しさをデザインする仕事を総合的・実践的に学ぶ



ツーリズムデザイン科

日本で最もまちに開かれた学科

《目指すゴール》地域の未来を担うリーダーへ

- ✓まちを学びのキャンパスと捉え、まちと共に成長できる人材を育成
- ✓地域課題を発見・解決し、まちの未来をデザインできる人材を育成
- ✓まちの資源を活用し、ツーリズムの視点でビジネスを創造できる人材を育成
- ✓ツーリズムの学びを通して、自己のキャリアをデザインできる人材を育成



※学校設定科目「HTB」は、Hasami Tourism Businessの略称